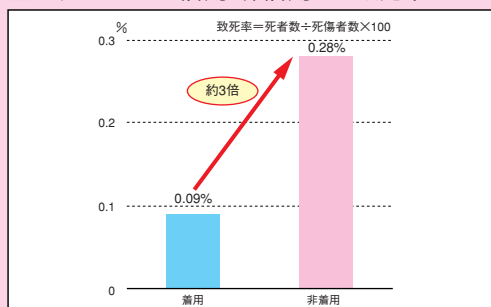
お子さまにはチャイルドシートを!!

現在6歳未満のお子さまのチャイルドシート着用率は49.4%と非常に低い数値となっています。（平成17年警察庁・JAF合同調べ）
クルマのシートベルトは大人向けにできていますので、シートベルトが首やあご、顔にかかってしまうような小さなお子さまには必ずチャイルドシートをご使用下さい。
チャイルドシートには万が一の事故の際に「お子さまを車外放出から守る」「車内の突起物や同乗者などへの衝突を防止する」役割があります。
また、事故時ではなくても車内での転倒事故の防止など、お子さま乗車中の安全を確保する役割もあります。

■チャイルドシート着用・非着用での致死率

※平成17年警察庁調べ

危険です!! **お子さまが正しく座っていないと、急ブレーキなどによって身体が投げ出され大変危険です。ひざ上だっこも大変危険ですので絶対におやめ下さい。**

適切なチャイルドシートを!!

チャイルドシートはお子さまの成長に応じて基本的に3タイプに分けられます。
チャイルドシートが大きすぎてお子さまが落ちたり、逆に小さすぎてお子さまの頭が背もたれから出たりしないように、体格に合った適切なチャイルドシートをお選び下さい。

◆ 乳児用シート（ベビーシート）

※写真はISO-FIX対応ベビーシートです

首が座っていない乳児用のシート。
寝かせるタイプのシートで後ろ向きに取り付けます。

- ●体　重　10kg未満
- ●身　長　75cm以下
- ●年　齢　～1才程度

◆ 幼児用シート（チャイルドシート）

※写真はISO-FIX対応チャイルドシートです

自分で座れるようになった幼児用シート。
前後向き兼用シートならば小さいうちは後ろ向き（乳児用）、大きくなったら前向き（幼児用）に取り付けます。

- ●体　重　9～18kg未満
- ●身　長　105cm以下
- ●年　齢　1才～4才程度

◆ 学童用シート（ジュニアシート）

大人用シートベルトを使用し、シートベルトが首にかからないよう、座高を上げて背の高さの不足を補います。

- ●体　重　15～36kg程度
- ●身　長　135cm以下
- ●年　齢　4～10才程度

※上記の体重・身長・年齢の適用条件は目安であり、写真の製品の適用条件ではないのでご注意下さい。
製品により適用条件が異なりますので、必ずご確認下さい。
※ISO-FIX対応チャイルドシート等を装着する場合は、別途固定専用バー・ベースシートが必要となります。

CHECK!!

チャイルドシートは、チャイルドシートの固定方式や、クルマのシートベルトの機能によって取付け方法が異なります。チャイルドシートはクルマに確実に固定できるものをお選び下さい。また、クルマによっては取付けできない座席や向きなどがあります。
必ず車載及びチャイルドシートの取扱説明書をよく読み、正しくお使い下さい。

クルマづくりの原点へ。
MITSUBISHI MOTORS